

# Report to Shareholders

## 第33期 年次報告書

平成22年4月1日～平成23年3月31日



## ごあいさつ



代表取締役社長  
石原 司郎

このたびの東日本大震災で被災された皆様には、  
謹んでお見舞い申し上げますとともに、  
被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

私たちは、“リレーユース”を核として、  
お客様に満足と感動を提供いたします。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当期第33期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)における我が国経済は、新興国の経済成長を背景とした企業収益の改善等、緩やかな回復傾向が見られたものの、円高の影響やデフレの継続等、先行きの景況感是不透明さが強いことから雇用・所得環境は本格的な回復には至っておらず、個人消費は厳しい状況で推移いたしました。加えて、本年3月11日に発生いたしました東日本大震災の影響により経済活動は急速に落ち込み、今後の景気動向は、さらに不透明なものとなっております。リユース業界におきましては、消費者の低価格志向が強まったこと、及び、循環型社会への移行により業界全体が注目を浴び、生活用品・低額品の需要が伸びた反面、高額品や嗜好品の需要は厳しい個人消費の影響を受けることとなりました。また、インターネットによる中古品売買の普及・拡大に加え、一部では他業界との提携や資本受入等の動きも見られる等、様々な要因により買取・販売競争は激化の一途を辿っております。

このような環境の下、当社は販促活動の拡充、オンラインストアの強化、内部統制の推進、教育制度の充実等、様々な経営

施策に取組み、企業価値の向上に努めてまいりました。今後も見通しの立てづらい消費環境が続くと予想されますが、創業精神である“リレーユース”を核とし、お客様に満足と感動を提供いたしますとともに、全社一丸となって収益力の向上を図ることにより、企業としての持続的な成長を目指していく所存でございます。

株主の皆様には、一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

(平成23年6月)

リレーユースとは、「モノは人から人へと伝承(リレー)され、有効に活用(ユース)されてこそ、その使命を全うする」というコメ兵独自の考え方です。



リレーユース概念図

## 経営戦略

当社は、他社と一線を画した『コメ兵』企業ブランドを確立・進化させ、当社に関わる全ての人々との信頼関係を確立し、たくさんの笑顔を生むリユース市場のリーディングカンパニーを目指しております。今後も計画的な出店を進め、また、収益力向上のための様々な施策に積極的に取り組んでまいります。

今期は、経営資源(ヒト・モノ・カネ)を一元管理し、業務の効率化と多店舗展開を加速し、高収益体制を構築することを目的とした営業組織の再編成を実施いたしました。今後は新体制での円滑な業務運営を図るとともに、積極的かつ効果的な営業施策の実施に取り組む、事業の発展に努めてまいります。

### 〔第33期 取組みポイント〕

#### 出店状況

心齋橋店 移転・拡張オープン	買取センター吉祥寺 オープン
銀座店 オープン	LINK SMILE 2店舗オープン

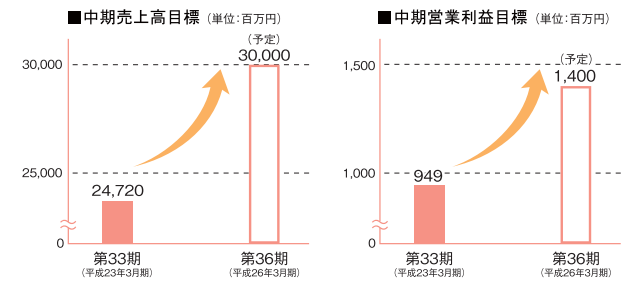
#### 収益力の向上

売上高	23,806百万円 → 24,720百万円 (前期比 +3.8%)	・銀座店オープン効果、オンラインストア好調
売上高総利益率	28.6% → 28.9% (前期比 +0.3pt)	・中古品売上高構成比2.8pt向上し、8割超へ
個人買取仕入高	9,382百万円 → 10,716百万円 (前期比 +14.2%)	・新規出店効果もあり堅調に推移

### 〔中期経営計画〕

#### ■ 中期出店計画 (平成26年3月期まで)

店舗フォーマット	規模	出店数
ブランドリユースショップ	200~300坪	2
買取センター(買取専門)	30~40坪	1
買取センター(売場併設型)	100坪	3
LINK SMILE	100坪	9
Yen=g(衣料量り売り)	50~60坪	1



## 財務諸表等

### 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当期 (平成23年3月31日現在)	前期 (平成22年3月31日現在)	増減率 (前期比)
流動資産	9,536,210	8,741,846	+ 9.1%
固定資産	5,015,409	4,762,734	+ 5.3%
負債	2,767,908	2,070,452	+ 33.7%
純資産	11,783,710	11,434,128	+ 3.1%
総資産	14,551,619	13,504,581	+ 7.8%

#### 貸借対照表のポイント

- ・新規出店に伴い、商品在庫は前期比+422百万円となりました。
- ・有利子負債は前期比+909百万円となりました。
- ・純資産は、当期純利益の確保等により前期比+349百万円となり、自己資本比率は81.0%となりました。

### 損益計算書

(単位:千円)

科 目	当期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)	前期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	増減率 (前期比)
売上高	24,720,466	23,806,568	+ 3.8%
売上総利益	7,134,572	6,801,791	+ 4.9%
販売費及び一般管理費	6,185,133	5,860,796	+ 5.5%
営業利益	949,439	940,994	+ 0.9%
経常利益	935,014	931,450	+ 0.4%
当期純利益	524,073	529,901	▲ 1.1%

#### 損益計算書のポイント

- ・売上高は銀座店のオープン効果に加え、宝石・貴金属を中心に中古仕入が順調に推移したことに伴い、中古品取扱業者および貴金属素材取扱業者への販売が増加したことから、前期比+3.8%となりました。
- ・売上高総利益率は適正な買取及び販売価格の設定、売上総利益が確保しやすい中古品の売上高構成比向上に注力したこと等により、前期比+0.3ptの28.9%となりました。
- ・販売費及び一般管理費は、店舗の出店やオンラインストアの強化に伴う人件費及び設備投資金額の増加により、前期比+324百万円となりました。

### キャッシュ・フロー計算書

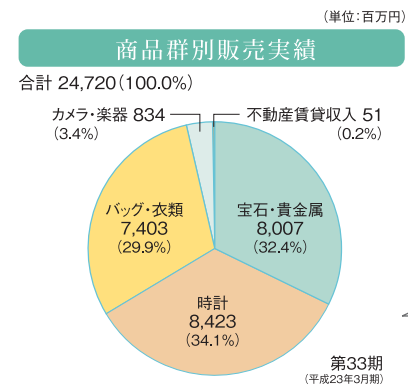
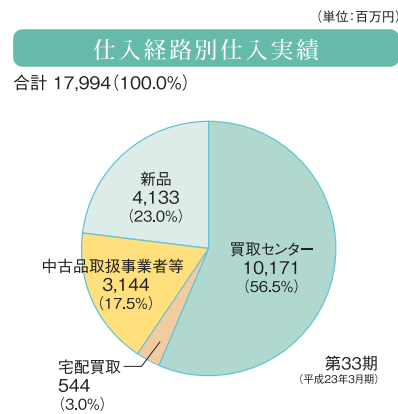
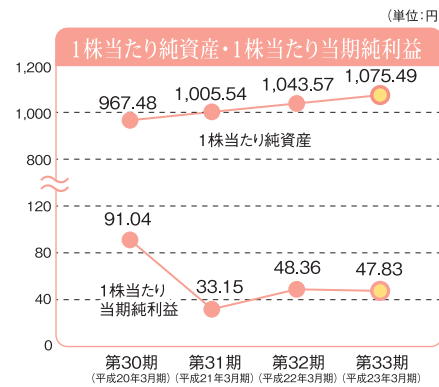
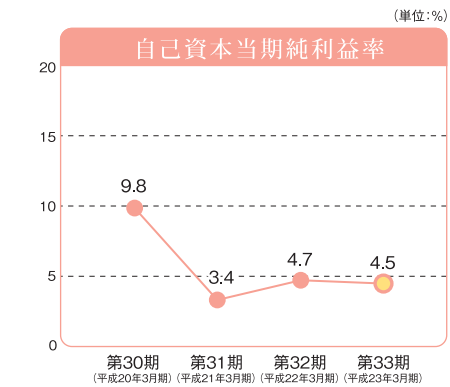
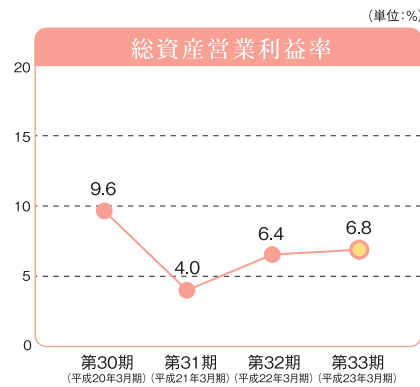
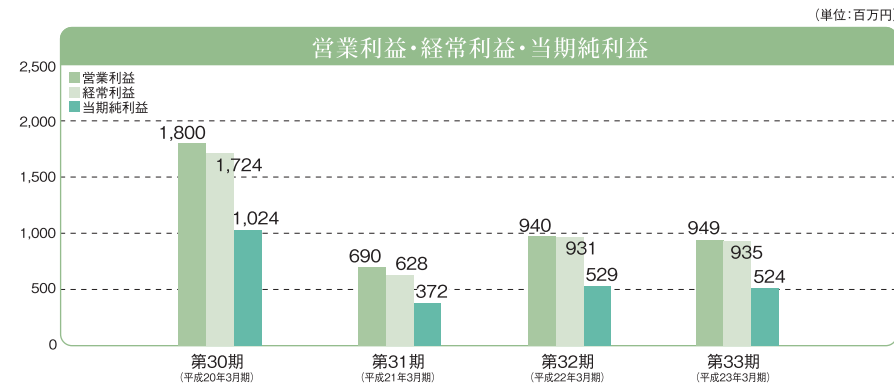
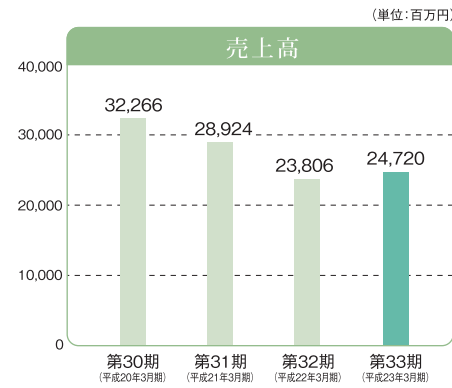
(単位:千円)

科 目	当期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)	前期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,448	3,026,742
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲635,330	▲94,607
財務活動によるキャッシュ・フロー	755,955	▲3,339,920
現金及び現金同等物の期末残高	1,587,594	1,232,521

#### キャッシュ・フロー計算書のポイント

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、税引き前当期純利益889百万円及び減価償却費274百万円が、出店に伴うたな卸資産の増加額421百万円及び法人税等の支払額580万円を超過したこと等により、+234百万円となりました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、出店に伴う有形及び無形固定資産の取得による支出543百万円等により、▲635百万円となりました。

# 業績の推移



#### 商品群別販売実績のポイント

- ・宝石・貴金属(前期比+11.6%):中古品仕入が順調に推移したことに伴い、中古品取扱業者等への販売が増加。
- ・時計(同+0.4%):高額品需要が減退したものの、中古品の販売が順調に推移。
- ・バッグ・衣類(同+1.0%):銀座店・LINK SMILE 2店舗のオープン効果により増加。
- ・カメラ・楽器(同▲2.3%):新品の売上伸び悩み及び良質な中古品を確保できなかったこと等により減少。

# 株式の状況

平成23年3月31日現在

## 発行株式数等

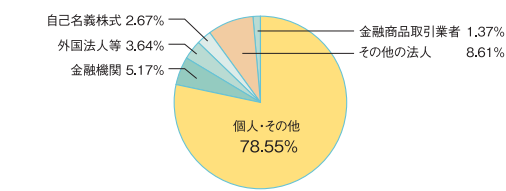
発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式の総数	11,257,000株
単元株式数	100株
株主数	6,343名

## 大株主

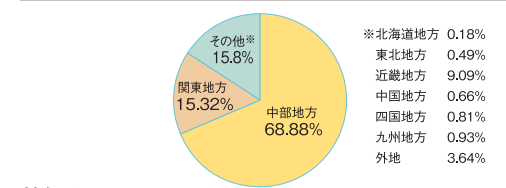
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
石原 卓児	1,881,800	16.71
石原 佳代子	758,300	6.73
株式会社SI	740,000	6.57
石原 司郎	561,300	4.98
コメ兵社員持株会	497,422	4.41
島澤 正子	443,400	3.93
島澤 吉正	443,400	3.93
株式会社りそな銀行	218,800	1.94
児玉 恭典	186,000	1.65
エイチエスピーシー ファンド サービスズ スパークス アセット マネジメント コーポレイテッド	145,400	1.29
大株主上位10名の合計	5,875,822	52.19

(注)1.当社は自己株式300,369株(2.66%)を保有しています。  
(注)2.株式会社SIは、当社代表取締役社長 石原司郎が株式の100%を保有する会社であります。

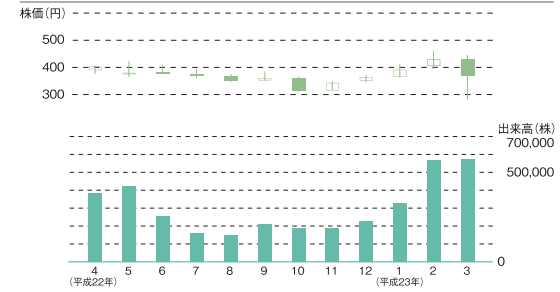
## 所有者別株式数分布



## 地域別株式数分布

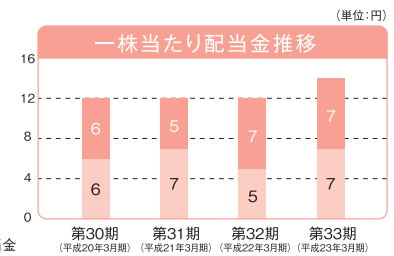


## 株価チャート



# 配当政策

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営戦略上の重要政策として認識しており、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、収益やキャッシュ・フローの状況に応じて、株主の皆様に対する適切かつ安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。



## トピックス

### TOPICS 1

#### コメ兵銀座店が オープンいたしました。

2011年1月、上質な商品を取りそろえ、銀座エリアを訪れるファッション  
感度の高いお客様のご期待に添える店として銀座5丁目ゆき通り  
沿いにオープンいたしました。売場・買取とも、お客様に心地よく  
ご利用いただけるような空間を演出しております。



コメ兵銀座店



コメ兵銀座店 買取センター  
(撮影:ナカサ&パートナーズ)

### TOPICS 2

#### 郊外型店舗「LINK SMILE」が 3店舗オープンいたしました。

2011年1月は、2号店を愛知県日進市に、2月は、3号店を名古屋市  
天白区にオープンいたしました。また4月には、初のショッピングセンター  
内への出店で、4号店となる「LINK SMILE ウイングタウン岡崎店(愛知  
県岡崎市)」をオープンいたしました。



LINK SMILE ウイングタウン岡崎店



LINK SMILE 日進竹の山店

### TOPICS 3

#### 商品管理センターについて。

今期より新営業組織編成にて、名古屋と東京に分散されていた商品管理業務を集約いたしました。今後の店舗出店による商品量の増加への対応、  
また、さらなる業務の効率化を図るために、新たに「商品管理センター」を名古屋市守山区に設置する計画です。(2012年2月稼働予定)

### TOPICS 4

#### CSRの取組みについて。

コメ兵は、CSR活動を通じて、経済・環境・社会等、幅広い分野における企業の社会的責任を果たすとともに、コメ兵自身の持続的な発展を目指して  
おります。

このたび、これまで取組んできた活動(リユース、リサイクル、環境保全)に加え、新たに車椅子バスケットボールチームとのスポンサー契約を締結し、  
障害者スポーツ支援を行うこととなりました。今後も社会と問題意識を共有し、社会の信頼にお応えする事業活動を進めてまいります。

Shareholder's memo

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
基準日	3月31日
定時株主総会	6月
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 中間配当を行う場合は9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部 名古屋証券取引所 市場第二部
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
公告掲載紙	日本経済新聞

Company Profile

## 会社概要

平成23年3月31日現在

会社名	株式会社 コメ兵
設立	昭和54年5月
資本金	1,803,780千円
従業員数	290名
本社	名古屋市中区大須三丁目25番31号
事業内容	中古品及び新品の宝石・貴金属、時計、 バッグ、衣料、きもの、カメラ、楽器等の 仕入・販売及び不動産賃貸

[役員] 平成23年6月22日現在

代表取締役社長	石原 司郎
専務取締役	山田 康雄
常務取締役	沢田 登志雄
常務取締役	石原 卓児
取締役	鳥田 一利
取締役	瀬 古 正
常勤監査役	小 崎 誠
監査役	塩 谷 弘 文
監査役	村 松 豊 久
監査役	江 原 幹 夫

(注)常勤監査役 小崎誠、監査役 村松豊久 及び  
江原幹夫の3氏は社外監査役であります。

株式会社コメ兵 証券コード:2780  
〒460-0011 名古屋市中区大須三丁目25番31号  
TEL 052-242-0088(代) FAX 052-242-3188  
URL <http://www.komehyo.co.jp>

IR情報 ホームページ  
のご案内

当社ホームページの「IR情報」にて、株主の皆様には有益なIR情報や  
各種IR資料を掲載しております。是非、ご利用下さい。  
<http://www.komehyo.co.jp/ir/>